



唯一現存する
大溝藩政建造物

総門の外観がついに公開！！



昨年8月からはじまった267年前の姿に復原整備を行う大溝陣屋 総門の工事ですが、ついに総門棟外観工事が終了し、その姿がお目見えしました。これから外構および付属棟が整備され、公開は来春以降となりますが、完成後は大溝の歴史を伝える資料室や観光と文化的景観の案内所等が置かれる予定です。これまで通り地域のシンボルとしてはもちろん、地域の方々と来訪される方々が出会い、集える場としての活躍が期待されています。

復原工事のようす



増築部分を解体したところ、柱の一部が朽ち、基礎の石から浮いていることがわかりました



柱のパーツをつくっているところ



屋根の軸組みが露わになったところ。垂木等の一部は過去の増築工事で切断されていました



元々の瓦。これらを元に新しい瓦が焼かれました

「水辺のまちあるき」を開催しました

この春は定期開催11回、高島公民館などから依頼を受けたものを3回、合わせて90名をご案内しました。久しぶりに多くの回数行うことができました。今年から加わった新規ガイドメンバーも研修を兼ねて参加しました。また、新しい試みとして市内在住の方に向けてワンコインまちあるきを開催し「いつも通り過ぎていた場所にこんな歴史があったなんて」と嬉しい感想も頂きました。秋も引き続き行っていく予定で、11/6 城下町コース、11/14 白鬚神社コース、11/26 禅智院・水尾神社コースの開催を企画中です。お楽しみに♪



苔と緑が美しい禅智院。秋は紅葉が楽しみです

大溝城址の草刈りを行いました

観光で訪れる方たちのために環境整備として毎年行っている大溝城址の草刈りを、6/5、18、7/3と、協議会の会員を中心に行いました。今年は「まちのコイン」経由の参加者さんもいらっしゃいました。7/3 は高島中学校の生徒さんと教員・地域ボランティアの方々にも来ていただきました。手作業で少しずつではありますが、本丸跡とその周囲をすっきりさせることができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



笹に埋もれていた石が生徒さんたちの手によりすっきり見えるようになりました

まちのコイン スポットになりました

まちのコインは、ひと・まち・地球にうれしい体験で地域とつながるコミュニティ通貨です。参加スポットの手伝いや応援でもらうことができ、他のスポットでの体験などの“地域に繋がれるうれしいこと”に引き換えることができます。全国の街や施設で導入されており、滋賀県の通貨は「ピワコ」です。まち協では案内所に来てくださると50ピワコプレゼントするほか、ピワコを「あげる」「もらう」イベントも企画中です。



まちのコインについて



iPhone 版アプリ



Android 版アプリ

10/29(日)は「大溝まちづくりマルシェ」

昨年はじめて総門周辺を中心に行われた「大溝まちづくりマルシェ」が今年も開催されます。只今運営をお手伝いくださるボランティアを募集中です。まち協が事務局となっていますので、気になる方はおたずねください。



昨年のハロウィン行列の様子



《発行》
大溝の水辺景観まちづくり協議会

☎ 0740-36-2011
(10時～17時・水木休館)

✉ oomizo.mizube@gmail.com



poto poto
[移住・空き家相談]

ウェブサイト



[大溝の水辺さんぽ]

Facebook



[OomizoKomizo]